

Generali France

DevSecOps フレームワークの重要な一部として Fortify on Demand を導入することにより、アプリケーション品質とセキュリティを改善



Generali Groupについて

Generaliは、世界50か国に400以上の企業と約72,000人の従業員を擁する多国籍グループです。

オンプレミスモデルがもたらした課題

Generali Franceの多くのビジネスクリティカルなアプリケーションは保険業界向けにカスタマイズされているため、同社は社内に優れたアプリケーション開発能力を確立しています。アプリケーションのセキュリティは常に懸念事項であるため、同社はセキュリティ問題を早期に発見し、DevOpsサイクルのスピードで修正するべく、Fortify Static Code Analyzer by OpenTextを使用していました。Generali FranceのISセキュリティスペシャリストであるXavier Pernot氏は、このアプローチを再考しなければならなかった理由を次のように説明します。「Fortifyによってアプリケーションにもたらされるセキュリティは非常に気に入っていましたが、オンプレミスモ

デルが弊社のビジネス要件にうまく適合していませんでした。リソースが限られているため、環境の運用と保守の必要性をなくしてアプリケーションで提供できる価値を重視したいと考えました。また、弊社のリリーススケジュールは季節によってかなり変わるために、年間の特定の時期にはオンプレミス環境が過負荷になり、複数のアプリケーションを同時にスキャンしなければならない場面で遅延が発生したことや環境がまったく動作しないことがあります。SaaSモデルのほうがより効率的であることは明らかでしたが、本質的に機密性の高いアプリケーションデータをMicro Focus(現在はOpenTextの傘下)に渡すことになるため、データのプライバシーを懸念していました」

柔軟性とフォーカスの向上を実現する Fortify on Demand

OpenText™は、静的アプリケーションセキュリティテストをオンプレミスおよびオンデマンドで提供する唯一のアプリケーションセキュリティプロバイダーであるため、企業は自社に適したオプションを選択することができます。このケースでは、Fortify On Demand by OpenText(AWSを搭載したSaaSベースのソリューション)がGenerali Franceの要件に最適でした。Pernot氏は、OpenTextが業界標準の技術を使用して、顧客が提供するSaaSデータを転送中および保存中に暗号化できることに安心感を持ちました。スキャン処理後はデータが保持されないため、データプライバシーに関する懸念が減ります。Pernot氏はFortifyのその他多数の特長を評価しています。「Fortifyは広範な開発言語に対応しているため、DevSecOpsプラットフォームに連携するアプリケーションの数を増やすことができるのです」

「弊社では、動的コードスキャンや侵入テストを含むベストプラクティスの深層防御フレームワークを導入して、ドキュメンテーションとトレーニングでこれをサポートしています。Fortify on Demandは、事業部門に提供するアプリケーションの品質、特にセキュリティを向上させるための取り組みに完全に組み込まれています」

Xavier Pernot 氏
ISセキュリティスペシャリスト
Generali France



概要

業種

保険

所在地

フランス

課題

オンプレミスの静的コードスキャンモデルからクラウドベースのSaaSモデルへの移行により、開発者がアプリケーションの付加価値向上に集中できるようにする

製品とサービス

Fortify on Demand

成功ポイント

- ・インフラストラクチャの管理ではなくアプリケーション品質を重視
- ・統合されたスキャンレポートにより優先度管理と予算編成をサポート
- ・ダッシュボードレポートによりコラボレーションおよび経営陣とのコミュニケーションを改善
- ・柔軟なSaaSモデルによりDevSecOpsプロセスを効率化

「提出されたコードは標準で詳細にスキャンされ、統合された調査結果のレポートが提供されます。このレポートは Fortify on Demand ポータルを通じて直接提供される脆弱性の説明とともに価値の高いデータを提供してくれるため、開発者はあらゆる脆弱性をよりよく理解して、管理することができるのです」

Xavier Pernot 氏
IS セキュリティスペシャリスト
Generali France

クラウドベースの SaaS モデルで運用することにより、Generali France はスキャンするアプリケーションの数を容易に増やすことができたため、アプリケーションをリリースする前により多くの脆弱性を解決できるようになりました。開発者は、コード解析と Fortify on Demand がフラグを付けたセキュリティ問題の修正に完全に集中できるため、生産性が向上しました。Pernot 氏は次のように述べています。「開発者にはできるだけ自律的になってもらいたいと考えています。開発者によって提出されたコードは標準で詳細にスキャンされ、統合された調査結果のレポートが提供されます。このレポートは Fortify on Demand ポータルを通じて直接提供される脆弱性の説明とともに価値の高いデータを提供してくれるため、開発者はあらゆる脆弱性をよりよく理解して、管理することができるのです」

大規模な作業や修正を必要とする脆弱性が指摘された場合、その高い可視性が、優先度の決定と問題解決のための十分な予算と時間の割り当てに役立ちます。Fortify on Demand が標準的な開発手法の一部となることにより、開発者はアプリケーションの開発時にセキュリティの問題やその影響をより深く認識できるようになります。

効率的なコラボレーションと経営陣とのコミュニケーション

Fortify on Demand は、オープンソースソフトウェアの構成分析も提供します。ダッシュボードレベルのレポートおよび提供される追加サービスは、Generali France の開発者が効率的にコラボレーションを行って経営陣に常に情報を提供するために役立ちます。Fortify On Demand でセキュリティ脆弱性を収集して関連付けることにより、Generali France はリスク分析および優先度管理を通じて攻撃を予測し、詳細な防御メカニズムを構築することができます。

Pernot 氏は次のように述べています。「開発者が隔離された状態で作業しないことが重要です。アプリケーションセキュリティはより広範な開発プロセスのコンテキストで捉えるもので、静的なコードスキャンのみで構成されるものではありません。弊社では、動的コードスキャンや侵入テストを含むベストプラクティスの深層防御フレームワークを導入して、ドキュメンテーションとトレーニングでこれをサポートしています。Fortify on Demand は、事業部門に提供するアプリケーションの品質、特にセキュリティを向上させるための取り組みに完全に組み込まれています」

お問い合わせ
www.opentext.com



opentext™ | Cybersecurity

OpenText Cybersecurity は、あらゆる規模の企業とパートナー様を対象に、包括的なセキュリティソリューションを提供しています。予防から検出、復旧対応、調査、コンプライアンスに至るエンドツーエンドの統合プラットフォームにより、包括的なセキュリティポートフォリオを通じてサイバーリージエンスの構築をサポートします。コンテキストに基づくリアルタイムの脅威インテリジェンスから得られた実用的なインサイトを活用できるため、OpenText Cybersecurity のお客様は、優れた製品、コンプライアンスが確保されたエクスペリエンス、簡素化されたセキュリティというメリットによって、ビジネスリスクを管理できます。